

かわぐち消化器内科

第34回 口が臭いです！

胃腸が悪いのでしょうか？

口臭を心配して「胃腸の病気ではないか」と受診される方がいます。実際、口臭の多くは歯周病や虫歯などの歯のトラブル、あるいは蓄膿症など鼻の病気が原因です。まずは歯科や耳鼻咽喉科でチェックを受けることが大切です。それでも原因が見つからない場合は、逆流性食道炎やピロリ菌による胃炎、便秘など消化器の病気が関わっている可能性があります。胃酸が逆流すると酸っぱい口臭となり、胃炎で消化が滞ると食べ物が発酵して臭いが発生します。腸内に腐敗物質がたまる便秘では、それらが血液を通じて肺から吐き出され、口臭の原因となります。さらに肝硬変では、アンモニアが分解されず特有の口臭が出ることもあります。消化器内科でこれらの病気がないか内視鏡検査などを受けることをおすすめします。原因治療に加え、暴飲暴食を避け、適度な運動や規則正しい生活でストレスを発散することも、口臭予防につながります。



院長 川口 義明



かわぐち 消化器内科

TEL 045-830-5311

港南区港南台5-23-30 港南台医療モール3F

〔診療時間〕

午前 9:00-12:00

午後 16:00-17:30

〔休診〕

木曜・日曜・祝日

(土曜午後)

